



ごあいさつ

学校法人 金蘭千里学園 理事長
金蘭千里高等学校・中学校 校長

辻 本 賢

尚友会の皆さん、お元気ですか。
まず、号外でお知らせした金蘭会学園の一方的な北グラウンド売却の件ではご心配をおかけしましたが、金蘭千里学園を売却先とする方向で進んでいますことをご報告します。

今年度新会員は、一三六名です。大学の進学先については、各人が思い思いに立派な成果を上げたと言っています。中学校の新生入試等もお気軽に相談下さい。



ごあいさつ

尚友会会長

岸 本 大 三 郎

東北・関東大震災からの復興はまだまだ先が見えない状況ですが、人と人との絆を大切にするからこそ、日本の将来を変えていく大事なことに思えます。
母校である金蘭千里は昭和四十年（一九六五年）に誕生しました。「光陰矢の如し」と言いますが設立四十七年が過ぎ、卒業生は七千人を数え、いよいよ五十

周年が近づいてきました。今年は六月十六日（土）にホームカミングデイが開催されます。尚友会総会と合わせてサッカー・バレーボール競技、バーベキュー懇親会など、楽しい企画を用意しています。
辻本校長先生のお話を聞く時間もありますので皆さま奮ってご参加ください。

卒業生による 講演会

【中一対象】
平成二十三年六月十三日（月）

（株）テルミーソリューションズ
代表取締役社長

山本光平氏（七期生）
毎年一中



生がお世話になってい
る山本光平
氏は大学卒
業後、ヤマハ
発動機に入
社。既存の
手法に縛ら
れず情報共
有を主体とした販売方法を確立
され、全国最優秀営業マンとして
表彰される。その後、家業を継が
れ、さらに「ご活躍である。全力で
ぶつかっていく氏の姿勢は趣味の
カジキ釣りにも現れ、その腕はマ
スコミにも取り上げられるほど
である。講演の中では医療面で
現在取り組んでおられる大学と
の共同研究のお話も興味深いも
のであった。生徒達にとって豊
かな発想とやる気の大切さを学べ
る貴重な機会であった。（佐野）

【中三対象】

平成二十三年九月十一日（月）

鍛鉄工芸家

西田光男氏（七期生）



原島敏郎氏（七期生）
原島氏は
青山学院大
学経営学部
卒業後、大
日本住友製
薬株式会社
で二十年以
上の経験を
積み、独立
された。現
在は、人材育成コンサルタントを
されている。

キャリア開発についての講演は、生徒一人ひとりが「人生・働く・職業」を考えるきっかけとなるよう、職業カードを用いて、そのカードを分類することで、今までとは別の角度から、職業について考察する機会だった。

【高一対象】

平成二十三年十月三十一日（月）

有限会社 原島マネジメント 研究所
代表取締役

キャリア教育の一環として、本校七期卒業生で、鍛鉄工芸家として世界的にも活躍されている、西田氏をお招きし、ご自身の学生時代のお話、どのように将来の進路を考えていたか、鍛鉄工芸との出会い、芸術家として活躍していく上での苦労や努力についてのお話を伺う。
様々な方面で活躍されている先輩のお話を伺うことで、生徒は今まで知らなかった鍛鉄という工芸についてその見聞を広め、非常に意義深い講演になりました。（森脇）